

先端的技術で高性能LA
方式はんだごてを開発

日本ボン コート 株式会社

茨城県
水戸市笠原町600-14

1968年(昭和43年)設立
029-241-2725

<http://bonkote.co.jp/>



代表取締役
青木 征雄

常に先端的技術を開発して製品化に取り組んできた、はんだごて専門メーカー。不良発生を未然に防ぐ高品質はんだごての提供に止まらず、はんだ付け作業のトータルコスト低減を可能とするシステムも開発。

LA方式はんだごてで世界最高水準のこて先温度コントロールを実現

近年、はんだごて業界では、高技能化・鉛フリー化が進展しているが、鉛フリー化によるはんだの融点上昇により、はんだ付け作業が非常に困難なものとなった。これに対し同社は、はんだごてのこて先・先端部に温度センサーを装備する事で、より正確で緻密な温度コントロールを可能とするLA方式はんだごてを開発した。部品に余分な熱ストレスがかかるのを防ぎ、はんだ付けの作業性と信頼性を向上させる商品を提供したことで顧客に喜ばれている。

注 LA(Load Application temperature control method)：負荷時温度管理技法

はんだ付け作業をシステム化した商品を開発、販売

同社は、世界で初めてはんだごてをシステム管理した製品QSS-3000を商品化した。作業場内にある複数のはんだごてを、パソコンにより条件設定し、温度データなどを集中管理するものである。この製品は、鉛フリー・熟練作業者減少の時代にあって、いよいよ意義が増してきており、今後、更にこの製品を進化させようと鋭意取り組んでいる。

はんだごてセミナーの開催

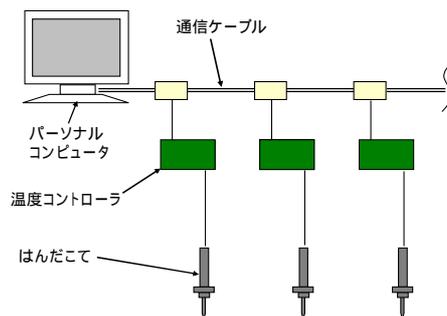
同社では、鉛フリー化の始まった約5年前から「鉛フリー手はんだ付け実装技術」と題したセミナーを国内51都市、海外8都市で開催した。その他鉛フリーはんだ関連セミナーの講師も務める等、自社はんだ関連技術の普及啓発活動にも力を入れている。



作業場内の様子



LA方式はんだごて



QSS-3000システム図